

2ポートUSB DVI KVMスイッチセット (USB 2.0 ハブ & オーディオケーブル付き)

SV211KUSB

SV411KUSB



*実際の製品は写真と異なる場合があります。

DE: Bedienungsanleitung - de.startech.com

FR: Guide de l'utilisateur - fr.startech.com

ES: Guía del usuario - es.startech.com

IT: Guida per l'uso - it.startech.com

NL: Gebruiksaanwijzing - nl.startech.com

PT: Guia do usuário - pt.startech.com

最新の情報はwww.startech.comでご確認ください

FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合(干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます)、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします:

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店が実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用する場合がありますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

目次

はじめに	1
付属品.....	1
動作環境.....	1
インストール手順	2
技術サポート	5
保証に関する情報.....	5

はじめに

StarTech.comの2ポートMicro USB KVMセットをご購入いただきありがとうございます。本製品をお使いいただくことにより、2台のUSB対応コンピュータにアクセスしてこれらを制御することができます。本製品には、独立型オーディオ / マイクスイッチ機能が付いており、別のコンピュータに接続されていても、途切れない音声を実現します。Windowsコンピュータをお使いの場合、SV211KUSBは使いやすいKVMクライアントアプリケーションを提供し、パソコン選択やホットキーシーケンスのプログラミング、オートスキャン、オートスキャン遅延時間のプログラミング、独立型 / 同時音声およびパソコンの切り替えなどの切り替え操作を簡単にしています。

付属品

- Micro USB KVMスイッチ
- 1m USB + ビデオデータケーブル
- 1mオーディオケーブル
- ユーザマニュアル
- ソフトウェアCD

動作環境

- コンソール: USB対応キーボード、USB対応マウス、VGAモニタ、スピーカー (オプション)、マイク (オプション)
- 制御対象: USBキーボードおよびマウスサポート、VGAビデオ出力、スピーカー出力 (オプション)、マイク出力 (オプション)

インストール手順

本セクションは、オプションのWindowsベースソフトウェアのインストール方法と、周辺機器とKVMスイッチに必要な接続方法について説明しています。最高のパフォーマンスのため、制御するすべてのコンピュータをできるだけKVMスイッチやコンソール周辺機器（モニター、キーボード、マウス）の近くに置いてください。これにより、必要なケーブル長を短縮することができ、干渉の可能性を低減できます。

KVMクライアントアプリケーションをインストールする

以下の事項にご注意ください:KVMソフトウェアはWindowsオペレーティングシステムのみをサポートしています。Linuxなど、他のオペレーティングシステムを使用する際は、キーボードのホットキー、<ScrLK> + <ScrLK>を使用してパソコンに切り替えることができますが、このホットキーはMac OSなどの非Windows型プラットフォームでは利用できません。ただし、IBM PC互換機のキーボードを使い、コンソールからApple製Macコンピュータを制御することはできます。

1. KVMスイッチに接続される各コンピュータのCDドライブに同梱のCD ROMを挿入してください。インストールプログラム「USBKVMIn.exe」が自動的に起動しますが、起動しない場合は、ディスクからファイルを探し、アイコンをダブルクリックしてアプリケーションを起動します。
2. インストールが完了したら、お使いのWindowsデスクトップのシステムトレイ上にKVMスイッチが表示されているのを確認してください。右クリックでオペレーションメニューを開き、ダブルクリックで設定ボックスを開きます。設定オプションは4ページをご覧ください。

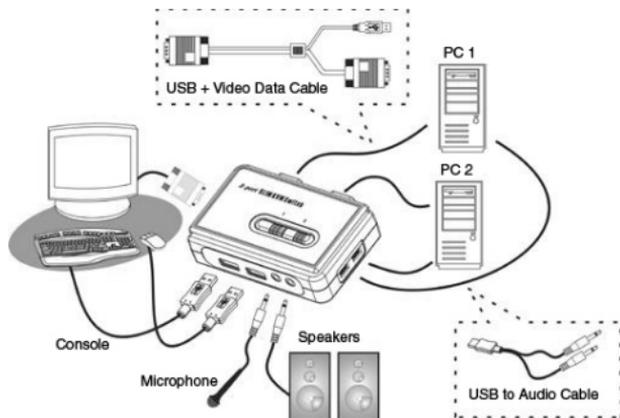
コンソールコンポーネントをKVMスイッチに接続する

3. KVMスイッチをコンソール制御として使用するキーボード、マウス、モニタの近くに置きます。
4. スイッチの側面にあるVGAポート（モニターアイコンが貼付されています）にモニタを接続します。
5. USBキーボードをコンソール（スイッチの正面にキーボードアイコンが貼付されています）からA型コネクタに接続します。
6. USBマウスをコンソール（スイッチの正面にマウスアイコンが貼付されています）からA型コネクタに接続します。
7. スピーカーをコンソールから緑色の3.5 mmフォノコネクタに接続します（オプション）。
8. マイクをコンソールからピンクの3.5 mmフォノコネクタに接続します（オプション）。

コンピュータをKVMスイッチに接続する

本セクションでは、制御対象のコンピュータとKVMスイッチの接続方法について説明します。

9. 現在接続されているキーボード、マウス、モニター、スピーカー、マイクをすべてコンピュータから外します。



10. USB + ビデオデータケーブルを使って、片端(青)をコンピュータ1のビデオ出力コネクタに接続します。(これは、手順1でモニターの接続を外したのと同じコネクタとなります) KVMスイッチの背面にあるVGAポートにもう一方の端を接続します。
11. USB + ビデオデータケーブルのUSB側をコンピュータ1の空いているUSBポートに接続します。
12. オプション: オーディオをお使いになる場合は、薄型の3-イン-1 KVMコンポケーブルをマイクやスピーカーの出力ポートに差し込みます。ケーブルのもう一方の端(USB mini-B)をPC1と記載されているスイッチ側にあるポートに差し込みます。
13. 2台目のコンピュータでも同じ手順を繰り返します。

KVMスイッチを使う

PCとオーディオ/マイクチャンネルを選択するためにKVMスイッチを制御するには3つの方法があります。

- (1) フェースパネルボタンを使う。フェースパネルボタンを使うことにより、KVMスイッチの動作を直接制御できます。ボタンを押すだけで対応するPCポートやオーディオ/マイクチャンネル(有効になっている場合)に切り替わります。初期設定では、PCポートへの切り替えとオーディオ/マイク切り替えは連動しています。
- (2) ホットキーシーケンスを使う。SV211KUSBはユーザ定義のパソコン選択のホットキーと、接続されているパソコンに切り替えるために使用できるユニバーサル

ホットキーシーケンスを備えています。

ユニバーサルホットキーシーケンスScrLk + ScrLk

ユーザ定義のホットキー。Ctrl + Alt + [コマンドキー]。コマンドキーとして使えるキーは、「KVMスイッチソフトウェア」セクションを参照してください。

- (3) KVMスイッチソフトウェア。KVMスイッチソフトウェアからオペレーションメニューを起動し、システムと例にある「KVMスイッチ」アイコンを右クリックします。「設定」を選択し、編集可能なテキストボックス内に希望の値を入力すると、ホットキーを<CTRL>+<ALT>コマンド(<CTRL>+<ALT>+1 = PC1や<CTRL>+<ALT>+2 = PC2など)で使えるようカスタマイズできるようになります。以下の事項にご注意ください:<ALT>、<CTRL>、<SHIFT>、<CAPS>、<TAB>、<ESC>、<ファンクション>キー (F1やF2など) や、<編集>キーは、ホットキーとして選択できません。

KVMスイッチソフトウェア内で、オーディオ / マイクチャンネルを選択したパソコンに固定するよう選択することもできます。このオプションにチェックマークを入れると、オーディオ / マイクチャンネルが固定され、再び設定されるまで切り替え不可となります。

同様に、オートスキャン機能もカスタマイズできます。カスタマイズするには、ドロップダウンメニューから希望のオートスキャン時間を選択します。オートスキャン時間とは、KVMスイッチが次のパソコンに切り替わるのを待つ時間のことです。

技術サポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、www.startech.com/supportまでアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンライン工具、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。

ドライバやソフトウェアに関する最新情報はwww.startech.com/downloadsでご確認ください

保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

また、StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスを一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はおお客様のソリューションを接続するパーツを見つかるお手伝いをしています。

当社はおお客様が必要なパーツを見つかるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報はwww.startech.comまでアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利な工具をお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、イギリス、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。